



あいさつのできる いつも素直な うそのない えがおの絶えない おもいやりのある 生徒になって欲しい!!

あいうえお



打出中学校生徒指導部 令和5年3月号

3年生はいよいよ公立一般入試が始まります。ここまできたら、受検当日に万全の状態でも臨めるように体調管理をしてください！それが終われば、卒業式です。卒業後は、この3年間での経験をもとに、次のステージでも頑張ってください。1, 2年生はいよいよ次の学年に上がります。先輩、最上級生になる準備はできていますか。1月の生徒指導通信でも「3学期は次の学期の0学期」と書きました。何事にも準備は非常に大切です。この残り一カ月を充実したものにして次の学期に良いスタートが切れるようにしてください。

たぐさんのドア

次のステージに向かう皆さんへ一つの絵本の紹介をしたいと思います。絵本の冒頭です。

きょうも あしたも あなたは たぐさんのドアを あけていく
 そのむこうに たぐさんの あたらしいことが まっている
 あなたは どんなひとに なり いったい どこへ いくのだろう
 どうやって こたえを みつけて いくのだろう あなたは まだ しらない
 じぶんが どれほど いさましいかを

著：アリスン・マギー
 絵本「たぐさんのドア」



“たぐさんのドア”はこれから皆さんが長い人生の中で一つ一つ自分の力で開けていくもの。ドアの向こうにはたぐさんのおもしろいことが待ち受けています。しかし、風の吹く日や、嵐の日もあるかもしれない。でも、そのドアをあけていく力が、必ず君にはある。そんな君を、いつでも見守っているよ、応援しているよ。という内容の絵本です。

人生のドアの向こう側には何があるか分かりません。それが怖いと思うかもしれませんが、好奇心をもって好きなドアを開けてみてください。素敵なお話が待っているかもしれません。ドアの向こう側に嫌なことがあったら、一歩下がって、そのドアを閉めていいんです。いろいろなドアを開けて、人生でかけがえのない経験をしてください。新しい環境を迎えるにあたって誰しも期待や不安を胸に秘めています。是非皆さんが「一歩踏み出す勇気」をもって、たぐさんのドアを開ける姿を期待しています。

2学期の始めに紹介した詩を覚えているでしょうか。北原白秋の「ひとつの言葉」です。一つ一つの言葉を大切にできていますか？人の生活に欠かせないことはコミュニケーションです。高い壁にも周りの人と協力すれば乗り越えられることがあります。困ったときに支えになるのも周りの人です。人生のドアを開けるのは自分自身ですが、背中を押してくれたり、アドバイスをくれるのは周りの人です。周りの人に、自分がかかる一つ一つの言葉を大切にしてください。

いじめ防止ポスター完成

今年度も打出ブロック青少年育成連絡協議会・保幼小中連携推進事業・3学区青少年育成学区民会議・各校園PTAの協力により、いじめ防止ポスターを作成しました。幼稚園・保育園からは、絵の作品を、小中学校からは、標語を1点ずつ出してもらいポスターにしました。学校だけでなく、自治会の掲示板等にも貼っていただきます。いじめのない社会を実現するためにみんなで協力していきましょう！

～真の自由と平和のパラダイスを目指して～

